

県下の交通事故

(令和4年6月1日現在)

区分	累計	前年比
件数	1,898	+73
死者数	21	+10
負傷者数	2,248	+72



一般財団法人長野県交通安全協会
 長野県交通安全活動推進センター
 〒381-2224
 長野市川中島町原704-2
 TEL 長野026(292)9750
 FAX 長野026(293)3769

ホームページアドレス <http://park21.wakwak.com/~ankyounaganoken/> Eメールアドレス ankyounaganoken@bi.wakwak.com

夏の交通安全やまびこ運動

7月22日(金)～7月31日(日)

長野県交通安全スローガン
**信濃路は みんなの笑顔
 つなぐ道**



長野県交通安全協会
 マスコット
 「あんこよーくん」

運動の目的

夏休みを迎え、子供たちの行動が活発化することにより、交通事故の増加が懸念されることから、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、県民に交通安全思想の正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故の防止を図ることを目的とします。

運動の重点① 夏休みの子供の交通事故防止

- 保護者(大人)の皆さんへ
 - ★ 小さなお子さんから目と手と心を離さず、周囲の大人が見守りましょう。
 - ★ 「車が来ていないか必ず安全確認する」等、お子さんに繰り返して注意を促しましょう。
- ドライバーの皆さんへ
 - ★ 「思いやり」を持った運転を心掛け、子供を交通事故から守りましょう。特に、住宅街等の生活道路では速度を落とし、安全確認をしましょう。
 - ★ 危険を早く発見できるよう、意識的に前をよく見て運転しましょう。



運動の重点② 自転車のルール遵守と安全利用

- 自転車を利用する皆さんへ
 - ★ 自転車は、運転免許のいない身近な交通手段ですが、車両ですので、自転車の通行ルールを必ず守るとともに、命を守るために、ヘルメットを着用しましょう。
 - ★ 交差点では、一時停止・徐行するなどして左右の安全確認を確実にいきましょう。
 - ★ 長野県では、自転車損害賠償保険などへの加入が義務化されています。
- ドライバーの皆さんへ
 - ★ 交差点の近くではスピードを落とし、自転車が「来るかもしれない」と慎重な運転を心がけましょう。



運動の重点③ 高齢者と歩行者の交通事故防止

- 高齢者ドライバーの皆さんへ
 - ★ 通り慣れた道であっても、油断せずしっかりと安全確認をしましょう。
 - ★ 高齢になるにしたがって、視野、反射神経、筋力等の身体機能が変化しますので、丁寧な安全確認を心掛けましょう。
- ドライバーの皆さんへ
 - ★ 横断歩道の近くではスピードを落とし、歩行者がいる場合は必ず止まりましょう。
- 歩行者の皆さんへ
 - ★ 横断歩道を横断するときは、首を振っての安全確認やハンドサインで、横断する意思を伝えましょう。



運動の重点④ 飲酒運転を始めとする悪質・危険な運転の根絶

- 飲酒運転の根絶
 - ★ 飲酒運転四(し)ない運動
 「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人には飲ませない」「飲んだ人には運転させない」
 - ★ 飲酒運転は重大事故の原因となり、多くの人の人生を台無しにします。飲酒運転を「許さない」社会にしましょう。
- 妨害運転(あおり運転等)の根絶
 - ★ 妨害運転(あおり運転等)は飲酒運転と同じく悪質・危険な故意の犯罪です。「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って、安全な速度・方法で運転しましょう。



令和4年「春の全国交通安全運動」の実施結果

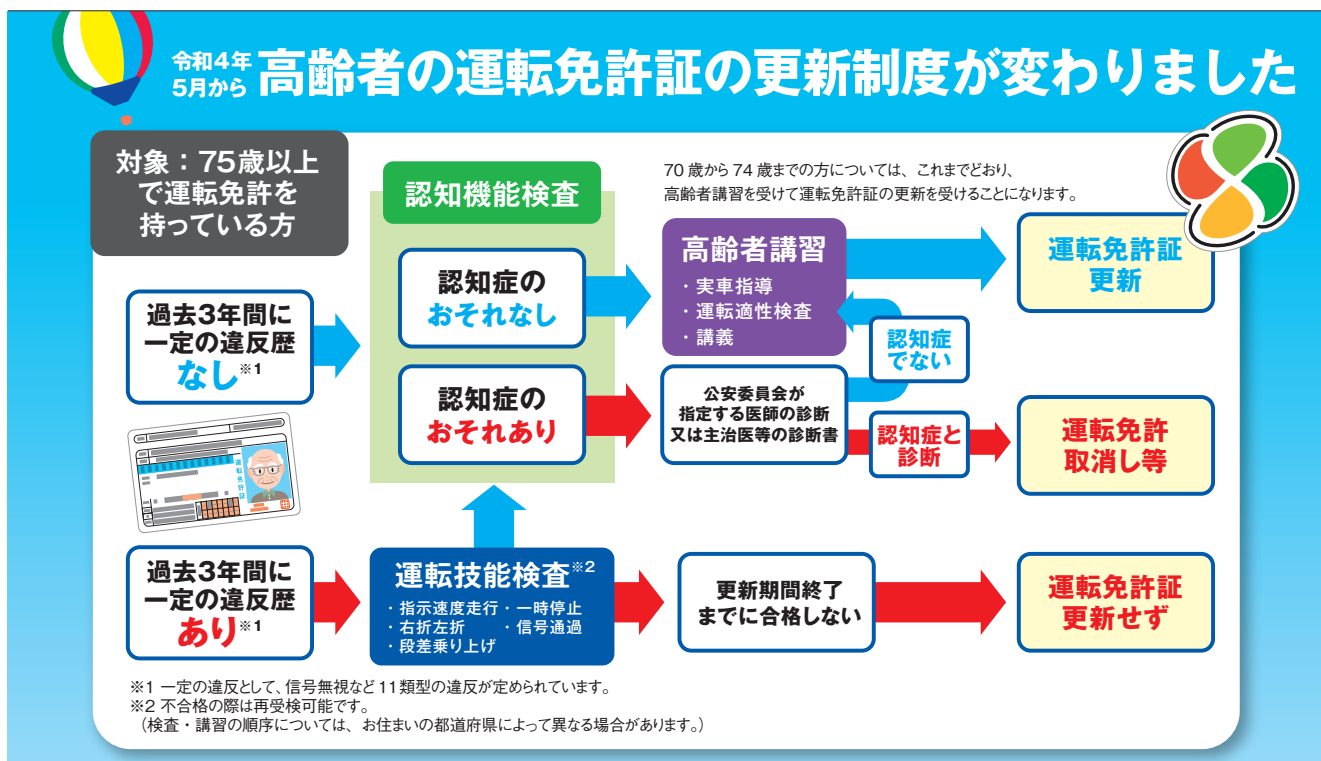
【4月6日(水)～4月15日(金)までの10日間】

春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生状況

	総数	子供			高齢者	高齢運転者	歩行者	自転車	飲酒	横断歩道	
		内訳									
発生件数(件)	137	7	幼児	小学生	中学生	61	39	18	15	0	4
増減数	10	3				5	-1	0	0	-1	-1
死者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増減数	-1	0	0	0	0	-1	0	-1	0	0	0
負傷者数(人)	157	7	1	2	4	35	44	18	15	0	4
増減数	8	3	1	0	2	13	-2	1	1	-1	-1

注：発生件数、死者数、負傷者数は速報値です。増減数は令和3年春の全国交通安全運動期間との比較です。

- 期間中の交通事故の発生はなく、死者数は前年同期比と比べて1人減少
- 交通事故発生件数、負傷者数はそれぞれ増加



第44回プロドライバー事故防止コンクール実施結果

プロドライバーが、安全運転や接客マナーの向上を図り、一般ドライバーの模範となって「安全で快適な交通社会」の実現をめざすことを目的に、令和3年7月から12月までの間、プロドライバー事故防止コンクールが実施されました。

特別表彰受賞事業所(3年連続最優秀事業所)及び最優秀賞受賞事業所については、以下のとおりです。受賞されました事業所の皆様、おめでとうございます。

※マル数字は順位ではありません。

特別表彰受賞事業所

- バス部門** ①山谷観光バス株式会社
- タクシー部門** ①伊那タクシー株式会社

- トラック部門** ①川上陸送株式会社 ⑤平沢運輸株式会社
- ②株式会社小泉運輸松本 飯田営業所
- ③真田陸送株式会社 ⑥北安陸送株式会社
- ④長野通運株式会社

最優秀賞受賞事業所

- バス部門** ①信濃物流株式会社 ②西部観光バス株式会社 ③平成交通有限会社 軽井沢営業所
- トラック部門** ①アート梱包運輸株式会社 ④信州運送株式会社 ⑦南信貨物自動車株式会社
- ②更埴貨物自動車株式会社 ⑤諏訪貨物自動車株式会社 ⑧株式会社パワー・エル・コム
- ③三鱗運送株式会社 ⑥高島運輸株式会社 ⑨竜峡自動車株式会社
- タクシー部門** ①辰野タクシー株式会社 ②中野ハイヤー株式会社

地域の安全を願う交通安全協会の活動にご理解とご協力をお願いします。

警察署内各地区交通安全協会へ

地区安協活動事例紹介

～ 光れ! 発光反射材 ～

(池田松川交通安全協会)

池田松川交通安全協会では、「夜間の事故を減らしたい」との考えのもと、毎年歩行者用信号機や道路標識、カーブミラー等の清掃活動を行うとともに、発光反射器材を購入して交差点などの道路縁石に設置し、点検を行っています。



「よく見える信号機や夜間鮮明に光る器材はドライバーに安心感を与える」との思いで、地域の交通安全のため日々活動しています。

交通安全ファミリー作文コンクール最優秀作品の紹介

令和3年度交通安全ファミリー作文コンクール(警察庁、全日本交通安全協会、三井住友海上福祉財団、日本交通安全教育普及協会共催)は、家庭や学校、地域等において交通安全に関する話し合いを進めることにより、国民一人一人の交通安全意識の一層の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通安全マナーの実践の確保に資すること等を目的として、昭和54年度から行っており、今回で43回目となりました。応募総数4,892点の中から選ばれた「中学生の部」の最優秀作品(内閣総理大臣賞)をご紹介します。

大切な人を守るために

千葉県千葉大学教育学部附属中学校

2年 草場 美海

(学年は受賞時のものです)

何が起ったのかわからなかった。襲ってきた衝撃、窓ガラスの割れる音、母の叫び声。少し間をおいて、私はやっと車がぶつかってきたのだと気が付いた。初めての状況に頭も気持ちも追いつかず、私はただ車のシートに座ったまま、泣くこともなく呆然としていた。

私は5歳のとき、母と弟と3人で車に乗っていて、交通事故に遭った。買い物帰り、通り慣れた道、本当ならもうすぐ家に着くはずだった。前を走るバイクが右折するために減速、母もそれに合わせて減速した。しかし後ろの乗用車はスピードを緩めず、そのままぶつかってきた。車は大破したが、幸い私たちは軽傷で済んだ。それは、チャイルドシートやシートベルトを正しく使用していたからだと思う。

当時2歳だった弟は、チャイルドシートに縛り付けられるのが嫌で、泣き叫んで暴れたり抜け出したりすることが多かった。そのため母は、弟がチャイルドシートを正しく使っていない状態でも運転を続けることがしばしばあった。しかしあるとき、普段は穏やかな父が、チャイルドシートを抜け出した弟のことを真剣な口調で叱った。そして、「チャイルドシートをしないなら車に乗せない。」と言い弟を抱え上げ、車から降ろした。それから、弟がチャ

イルドシートを嫌がることはなくなった。事故の1週間前のことだった。もしあのとき父が叱っていなかったら、弟は事故のときにもベルトを正しく装着しておらず、大怪我をしていたかもしれない。

ここ5年間の警察庁の調査によると、6歳未満幼児がチャイルドシートを使わなかった場合、死傷者数に占める死者数の割合は0.39%であった。これは、チャイルドシート正適正使用時の約8倍である。一方、高速道路で後部座席のシートベルトをしなかった場合、致死率は4.18%と着用時の約20倍であった。チャイルドシートやシートベルトをしないと、事故の致死率が大幅に上がるのだ。事故はいつどこで起きるかわからない。少しの移動でも、自らが安全運転をしていても、起きてしまう事故はある。だから、車に乗る全員が正しくチャイルドシートやシートベルトを着用することが大切だ。そうすることできっと、自動車事故の死傷者を減らすことができる。

私達が事故に遭ったとき、父は側にいなかった。しかし、あのとき弟を助けたのは父だ。父の言葉が、想いが、弟を守った。だから私も父のように、シートベルトやチャイルドシートの大切さを周りの人に伝えていきたい。そう思って私は今、この作文を書いている。そしてこの作文を読んでもくれたあなたにも、シートベルトやチャイルドシートの大切さを周りの人に伝えて欲しい。あなたの大切な人が交通事故に遭って、「シートベルトをしていたら・・・。」と後悔することがないように。

あなたの言葉や想いにも、その人を守る力がきっとあるはずだ。

全国版図柄入りナンバープレート

デザインは全国47都道府県の花をモチーフにすることで、「日本全体で立ち上がろう」という思いが込められています。

全国共通デザイン

普通車 寄付金あり



普通車 寄付金なし



事業車 寄付金あり



事業車 寄付金なし



軽自動車 寄付金あり



軽自動車 寄付金なし



交付手数料

登録車 大板1組(2枚) 12,200円 (大板1枚 6,100円)
中板1組(2枚) 8,000円 (中板1枚 4,000円)

頒布手数料

軽自動車 中板1組(2枚) 8,100円
(中板1枚 4,050円)

※寄付金ありの方は、1,000円以上でフルカラー版の図柄入りも選択できます。●頒布手数料には、ビス・ナット等の取付金具類を含んでいます。

頒布期間

頒布開始日 令和4年 4月18日

頒布終了日 令和9年 4月30日

●頒布期間終了後(令和9年4月30日以降[予定])、ナンバープレートは、頒布することができませんのでご了承ください。また、同一ナンバーの再頒布もできませんのでご了承ください。

こんな時は...
お車の名義や住所変更、廃車をした時は
速やかに手続きを!

長野運輸支局
松本自動車検査登録事務所
軽自動車検査協会



で手続きをしましょう。

反射材購入のお申し込みは県安協

各地区の交通安全活動ニュース

交通安全協会は、交通事故をなくすため、様々な活動を行っています。活動の一例を紹介します。



登校中の小学生に対して、正しい横断歩道の渡り方を指導した。
(長野)



川中島古戦場史跡公園前県道において街頭指導を実施した。
(長野南・松代)



吉本芸人「こてつ」を広報アンバサダーに依頼し、国道18号において広報啓発を実施した。
(千曲)



中学生に対して自転車スポーク用のリフレクターを配布してセーフティアドバイスを実施した。
(小諸)



登校してきた中学生に対して自転車安全指導を実施した。
(軽井沢)



JR岡谷駅前において自転車利用者に対し、自転車の安全利用を呼び掛けた。
(岡谷)



理事会を開催し「春の全国交通安全運動」の各支部の活動について依頼・指示を行った。
(飯伊)



国道151号において交通少年団によるレーダー作戦を行いドライバーに対して安全運転を呼び掛けた。
(阿南)



隣接する岐阜県中津川警察署及び同交通安全協会と協同による交通指導所を開設した。
(木曾)



交通安全緑十字会主催による高齢者交通安全研修会を開催した。
(中高)



駒ヶ根市内国道153号バイパスにおいて街頭指導を実施した。
(伊南)



交通少年団の入団式が行われ、団員に委嘱状と団員証が手渡された。
(大町)

編集後記

長野県交通安全協会は、交通事故のない安全な社会を実現するため各種交通安全活動を行っています。これらの活動は、皆様からのご支援を頂いている交通安全協会費で運営されています。今後とも交通安全協会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

「安心してレンタカーを利用したい!」
そんな皆様の気持ちにこたえます。

協会加盟店という安心感

長野県レンタカー協会
長野市大字中御所字岡田131-10
長野県中小企業会館 5階 ☎ : 026-227-7561



JA共済

小・中学生交通安全ポスターコンクール

【課題】

交通事故をなくそう、交通安全に心がけようという
願いがこめられているもの。

【作品応募締切】

令和4年8月26日(金) ※ 地元JA必着

【お問い合わせ】

お近くのJA もしくは
JA共済連長野(026-219-6255)



© 2006 JA-KYOSAI